

## 再評価結果（平成20年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局 国道・防災課

担当課長名：下保 修

<b>事業名</b>	一般国道56号 <small>い か ざ き う ち こ かく ふうく</small> 五十崎内子拡幅	<b>事業区分</b>	一般国道	<b>事業主体</b>	国土交通省 四国地方整備局
<b>起終点</b>	自：愛媛県喜多郡内子町五十崎 至：愛媛県喜多郡内子町城廻	<b>延長</b>	3.7km		

**事業概要**  
一般国道56号は、高知市を起点に、四万十市、宿毛市、宇和島市、大洲市などを経由し、松山市に至る延長約300kmの主要な幹線道路である。五十崎内子拡幅は、喜多郡内子町の交通混雑の解消と、交通の安全確保及び四国縦貫自動車道の内子五十崎ICのアクセス強化を目的とした延長3.7kmの道路である。

H5年度事業化	H4年度都市計画決定	H6年度用地着手	H10年度工事着手
---------	------------	----------	-----------

全体事業費	154億円	事業進捗率	79%	供用済延長	2.7km
-------	-------	-------	-----	-------	-------

<b>計画交通量</b>	1・2工区 15,100台/日		3工区 9,800台/日	
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>B/C</b> (事業全体)	<b>総費用</b> (残事業/事業全体)	<b>総便益</b> (残事業/事業全体)	<b>基準年</b>
	2.1 (残事業)	32/200億円 (事業費：28/177億円 維持管理費：4.8/23億円)	39/423億円 (走行時間短縮便益：31/402億円 走行費用減少便益：7.0/18億円 交通事故減少便益：0.88/3.0億円)	平成19年度

**事業の効果等**  
・安全な生活環境の確保  
(交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消により、当該区間の安全性の向上が期待できる)  
・個性ある地域の形成(地域連携プロジェクトを支援する) 他14項目に該当

**関係する地方公共団体等の意見**  
・五十崎内子拡幅は、交通混雑の解消と、交通の安全確保に重要な役割を果たすことが期待されており、一般国道56号五十崎・内子間整備促進協議会、内山開発推進協議会及び周辺自治体首長、内子交通安全協会会長連名等より、早期整備の要望を受けている。

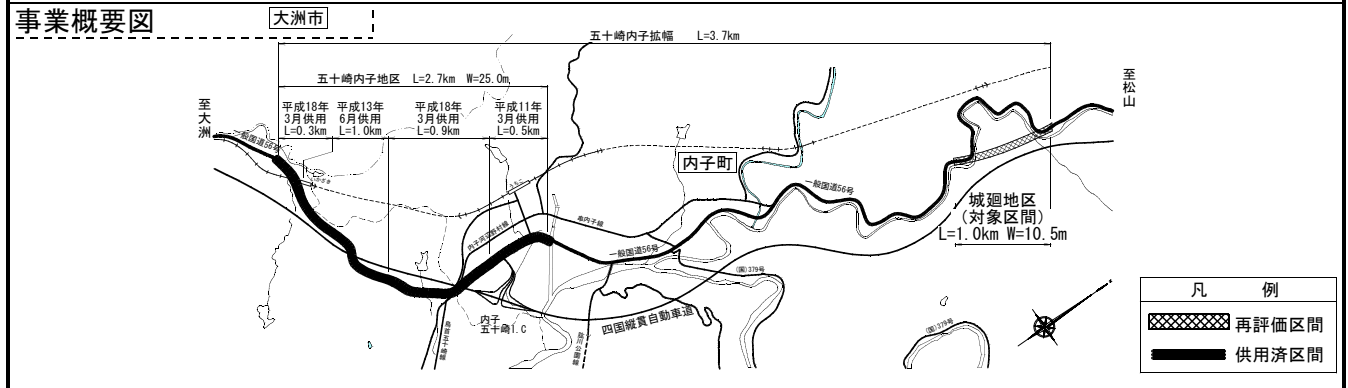
**事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等**  
・平成12年7月 四国縦貫自動車道 大洲～伊予間供用開始  
・平成16年4月 四国横断自動車道 大洲～大洲北只間 大洲北只～西予宇和間供用開始

**事業の進捗状況、残事業の内容等**  
・平成18年度末(進捗率79%) 3工区について用地買収推進中

**事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等**  
・3工区の用地買収、工事の推進を図り、平成20年代前半の完成供用を目指す。

**施設の構造や工法の変更等**  
・橋梁、函渠、擁壁等プレキャスト製品を積極的に採用し工期短縮による工事コストの縮減を図っている。  
・再生砕石を舗装、路盤工等に利用し、建設副産物等のリサイクルを行い、社会的コスト縮減を図っている。

**対応方針** 事業継続  
**対応方針決定の理由**  
以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらない。



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。